

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201778
事業所名	グループホーム 田苑そよ風

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域との良好な関係が継続しており、毎週エレクトーンのボランティアが来訪し、訪問理美容は月に1回である。 関係の深い民生委員の紹介で、手品のボランティアも来訪している。 地域の祭りの日には、子供獅子がホームの庭まで入ってきて利用者を楽しませている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	毎奇数月の最終土曜日を運営推進会議の開催日と決め、年間6回の開催である。 家族、地域包括支援センター、民生委員等の会議メンバーに加え、法人からも参加があり、活発な会議運営が図られている。 参加された家族(他地区で民生委員を受託)が昨秋の千曲川洪水の復旧現場を視察され、その時の様子を写真を基に説明された。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	毎回の運営推進会議に、地域包括支援センター職員の参加があり、ホームの状況を行政に伝えている。 市や「今伊勢診療センター」から、毎月研修の連絡があり、職員が積極的に参加している。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族とホームとが互いに協力する関係にあり、信頼関係が構築されている。 年間2回家族交流会を開催しており、毎回20名近い家族の参加がある。 ホームから家族宛に小まめにメール配信をしており、家族への適切な情報提供が迅速、かつ確実にこなされている。 手作りの「たより」が、毎月家族のもとに届けられている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎